

◎創生総合推進交付金事業(H30)に係る事業実施効果検証

No	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫			⑬			
	交付対象事業の名称	交付金名	補助率	事業概要・目的	事業名及び内容	総事業費 (単位:円)	交付決定額 (単位:円)	交付決定総額 (単位:円)	実績額 (単位:円)	実績内訳	実績総額 (単位:円)	本事業における重要業績評価指標(KPI)			外部有識者からの評価			
												指標・指標値	実績値			外部有識者からの意見	事業の評価	
H28	H29	H30																
1	滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化事業	推進 (市単独)	1/2	当市には、優れた観光拠点となり得るにも拘らず、地理的・歴史的なストーリー性のある周遊ルートで結ばなかったため、結果的に埋もれている資源が少なからずある。その潜在的な魅力を、従来とは異なる視点で見直すため、外部からの活力を利用して掘り起こすもの。その上で、紙媒体のPR方法を活かしつつ、電子媒体も積極的に取り入れ、広域的・全方位的に発信してゆく。以上に関し継続的に取り組むことで、今までの当市のウイークポイントでもあった情報発信力や観光におけるパッケージ化などの強化に取り組み、名古屋市及び伊勢・志摩圏域からの周遊客層、並びに外国人観光客を積極的に呼び込み、地域の魅力を強く印象付けることにより、構造的な問題を解決に導き、最終的に交流人口の増加はもとより、雇用の増や移住・定住人口の増へ繋げるようとするもの。	【事業名】 海津市旅行商品造成支援事業(H29～H30) 【内 容】 団体を対象としたツアー客を対象に、市内観光施設を訪れる旅行商品を旅行会社と共同で拡充造成し、支援する。 ・旅行会社への補助金 H29 延べ22社／H30 延べ33社 ・ツアー企画造成委託(H30) ・PRチラシ作成(H29)	3,300,000	1,650,000	15,000,000	1,114,500	(1)ツアー造成委託料 (2)旅行会社への補助金	12,279,046	KPI① 主要観光拠点(市内5か所)入込客数増加 ※千代保稲荷神社、千本松原・木曾三川公園、道の駅クレール平田、海津温泉	目標値 45,000人 実績値 -96,000人	目標値 100,000人 実績値 -376,941人	目標値 100,000人 実績値 214,349人	旅行会社との共同で、旅行商品の拡充は効果が高く、今後に期待できる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い	
2	滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化事業	推進 (市単独)	1/2		【事業名】 海津市観光案内所運営事業(H30) 【内 容】 2年目に整備した観光案内所の運営し、観光PRに努める。	2,000,000	1,000,000		736,381	(1)観光協会への負担金			※年客数計 4,458,850	※年客数計 4,081,909	※年客数計 4,296,258	特に観光客の多い千代保稲荷神社への観光案内所設置は、観光資源PRの効果が高いと考えられる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い	
3	滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化事業	推進 (市単独)	1/2		【事業名】 両道の駅経営指導委託業務(H29～H30) 【内 容】 1年目に策定した再振興プランをもとに、2年目に引き続き経営指導を受け、改善を図る。 ・指導委託料	7,500,000	3,750,000		3,520,800	(1)経営指導に係る委託料 ・クレール平田 ・月見の里南濃			※年度客数計 511,172	※年度客数計 447,376	※年度客数計 467,729	経営指導の効果があったと考えられる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い	
4	滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化事業	推進 (市単独)	1/2		【事業名】 「チューリップ祭り」30周年特別記念行事開催事業(H30) 【内 容】 県内有数の誘客数を誇る木曾三川公園で開催される「チューリップ祭り」の30周年を記念し、スケールアップ、アレンジを施した行事を実施する。 ・H29 202,725人 ・H30 205,610人 (前年比 +2,885人)	14,000,000	7,000,000		6,040,097	(1)実行委員会への負担金			KPI③ 観光拠点再振興箇所数(ツアー、イベント、リノベーション等による)	目標値 1箇所 実績値 1箇所	目標値 3箇所 実績値 3箇所	目標値 6箇所 実績値 6箇所	30周年記念事業としてのスケールアップやアレンジの効果はあったと考えられる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い
5	滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化事業	推進 (市単独)	1/2		【事業名】 四季を感じるイベント事業(H30) 【内 容】 道の駅「月見の里」南濃、月見の森、水晶の湯周辺で花見会、お月見会などを合同で実施し、集客及びPRに努める。 ・スタンプラリー 2,781人	2,000,000	1,000,000		754,619	(1)イベント運営費 ・商工観光課 ・農林振興課				目標値 1箇所 実績値 1箇所	目標値 3箇所 実績値 3箇所	目標値 6箇所 実績値 6箇所	3か所で花見会やお月見会などを合同で行ったことは、集客効果があったと考えられる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い
6	滞在型周遊ルートの確立に向けた、主要観光資源のブラッシュアップ及びパッケージ化事業	推進 (市単独)	1/2		【事業名】 平田リバーサイドブラザ祭開催事業(H29～H30) 【内 容】 2年目に引き続き道の駅「クレール平田」との共同開催により、両施設の特性を活かしたイベントを拡充実施する。 ・平田リバーサイドブラザ (H29) 22,169人 (H30)19,421人 ・平田靱負ロード・桜フェスタ2019 ・靱負桜ウォーク (H30)196人	1,200,000	600,000		112,649	(1)公園管理者への負担金				目標値 1箇所 実績値 1箇所	目標値 3箇所 実績値 3箇所	目標値 6箇所 実績値 6箇所	道の駅との共同開催の効果があったと考えられ、今後も期待できる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い
7	国内海外観光プロモーション推進事業(海外は大垣市のみ)	推進 (広域)	1/2	西美濃地域の各市町が連携して、地域全体の魅力ある観光資源を集約し、国内外での観光プロモーション活動等を推進して実施することで、課題となっている観光資源の少なさやPR力不足を解消することが可能になると、個々の市町での観光施策だけではなし得ない誘客効果が期待できるものになる。	【事業名】 国内観光プロモーション事業(H30～R1) 【内 容】 大都市圏等での西美濃地域観光PR活動や関係事業者と連携したパッケージ旅行等を実施 (1) 観光客誘致促進キャンペーン ① 首都圏プロモーション 西美濃地域PRブース設置、商談会参加 等 ② 関西圏プロモーション 西美濃地域PRブース設置 特産品販売 等 (2) 関係事業者との連携事業 ① 「ぎふ西美濃桜めぐりの旅」 旅行事業者等と連携して、西美濃地域の桜名所等(大垣市(舟下り、奥の細道むすびの地記念館、墨俣一夜城)、神戸町(輪中堤)、揖斐川町(谷汲山華厳寺)、大野町、池田町(霞間ヶ溪)、本巣市(淡墨桜) 等)を巡るパッケージ旅行を実施(平成30年3月予定) ② 「西美濃さわやか涼景名所めぐり」 旅行事業者等と連携して、西美濃地域の涼景名所(大垣市(たらい舟、奥の細道むすびの地記念館)、関ヶ原町(歴史民俗資料館)、垂井町(南宮大社)等)を巡るパッケージ旅行を実施	120,900 (3市9町合計 1,934,396)	102,000 (3市9町合計 3,300,000)	102,000 (3市9町合計 3,300,000)	60,450 (3市9町合計 967,198)	負担金 (西美濃広域観光推進協議会3市9町)	60,450 (3市9町合計 967,198)	西美濃圏域における観光客数増	-	目標値 20万人 実績値 -88万人 ※年度客数計 1,391万人	目標値 20万人 実績値 78万人 ※年度客数計 1,469万人	西美濃地域として、広域的に取り組む意義と効果は高いと考えられる。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い	
						※西濃圏域3市9町 大垣市・海津市 養老町・垂井町・関ヶ原町・神戸町・輪之内町・安八町・揖斐川町 大野町・池田町・本巣市								-	目標値 400人 実績値 111人 ※年度転入者数計 125,542人	目標値 400人 実績値 628人 ※年度転入者数計 13,170人	観光客増を転入増につなげるには、特別な対策が必要であるとは言え、西美濃地域として取り組む意義は高い。	創生に対して ①大変有効である ②有効である ③有効では無い
																①		